

3. 論文発表の記入例

日本文化財保護協会CPDポイント申請書

形態区分

申請日	2015/〇/〇 (曜日は入れ ないでください)	受付日	記入しないでください
申請者	氏名	〇〇 〇〇 (姓と名の間スペースを入れてく ださい)	
	登録番号	士-000 (士か士補の区別は必ず入れ、三桁の登 録番号は半角とし、No.などを入れないこと)	
	所属機関名	株式会社〇〇〇〇 (申請時点で日本文化財保護 協会に登録してある所属先を書く)	

学会・発表会名	「〇〇式における〇〇の展開について」		
主催者	『〇〇考古学』第〇号、P100～105 (*1)		
日時	自 2015/〇/〇 (*2)	至	日数
場所	単著の場合は単著と記入するか、共同執筆者名を入れる (*3)		
受講時間	〇〇考古学研究会 (*4)		
CPD区分番号	3(〇) (*5)		
CPDポイント	(*6)		

要旨 (100字以内)

⇒論文については所収雑誌によって点数が異なる。

執筆を実績として評価し、基礎点をそれぞれ10pt付与する。
5頁以内については基礎点の範囲とし、それ以上は1頁を1pt加点する。
それぞれ最高点は以下の通りである。

- 3(1) 30点
- 3(2) 25点
- 3(3) 20点

3(4) 資料紹介はどの雑誌でも基礎点を5ptとし、6頁以上については1頁1ptを加点し、最高点を15点とする。

*1 ページ数はページ数のみを記入してください。記載が多岐にわたる場合は要旨の項目にご記入ください。

*2 発行日をいれてください。⇒申請対象期間内に発行日が含まれていることを注意する

*3 旧書式の「共同執筆者名」を記入してください。

*4 旧書式の「発行者名」を記入してください。

*5 区分番号3と、小項目の発表対象を必ず記入してください。

*6 配点は管理委員会で決定いたしますので記入しないでください。